Cente Technical Information

| 発行番号 | 001-0023 | Rev | 第1版 | 発行日 | 2009/08/26 |
|------|--|-----|-----|-----|------------|
| 題名 | OSシステムコールの戻り値を、FileSystem APIの戻り値と して返してしまう問題について | | | | |
| 情報分類 | 技術情報 | | | | |
| 適用製品 | Cente FileSystem Ver5.50~Cente FileSystem Ver5.63 | | | | |
| 関連資料 | なし | | • | • | |
| 【詳細】 | | | | | |

FileSystem APIを実行した際、セマフォの獲得/返却またはメモリプールの獲得/返 却に失敗した場合に、OSシステムコールのエラーコードをそのままFileSsytem API が戻り値として返してしまう。

OSのセマフォ及び可変長メモリプールを使用した環境上で、FileSystemの各種API を実行した場合に発生する。

【回避方法】

以下のファイル及び関数に修正が必要です。

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

<fs_hashapi.c>

fs_vremove_hash()

<fs_common.c>

fs_r_sect()

fs_w_sect()

<fs_init.c>

ct ini disk sect()

ct_mount_disk()

mount_disk_sub()

以上